



和歌山大学 財務報告書 2024 (ダイジェスト版)

ステークホルダーの皆様へ

和歌山大学では、毎年度、財務報告書を作成し、ホームページ上で公開しておりますが、本学の現状を皆様により広くご理解いただけるよう、要点を抜粋したダイジェスト版を作成いたしました。この報告書が、本学の現状と取組に対するご理解の一助となることを願っております。



本ダイジェスト版は、令和5年度の本学の財務状況及び主な活動をまとめたものです。詳細は本学HPをご覧ください。



本学の財務に関するご意見、ご質問があれば左のQRコードからお聞かせください。

◆ 教育組織の開設・再編

和歌山大学は、未来を担う人材の育成を最も重要な使命としています。複合化が進み、従来の専門領域の垣根を超えて社会課題の解決に取り組まなければならない現代社会において、専門性・汎用性の高い人材を育成するため、令和5年4月に、新たに「社会インフォマティクス学環」と「(専門職大学院) 観光地域マネジメント専攻」を開設するとともに、システム工学部の大幅な再編を行いました。

【社会インフォマティクス学環】

「学環」とは、既存学部教育資源を活用して分野横断的な教育を行う“学部等連係課程制度”による学部相当の教育課程です。

「社会インフォマティクス学環」では、情報技術を活用した情報分析・把握により経済・産業・文化などの社会の諸相にアプローチし、我が国や世界の発展を支えることができる人材を養成することを目的し、自治体や企業、外部の教育研究機関と連携・協力して社会における課題解決のための実践的な教育を実施します。

令和5年度には、データ利活用により企業等を成長に導いた著名人を講師に招いたりレー講演会や企業・自治体訪問による実体験等を通じた実践的な学びを実施しました。



【(専門職大学院) 観光地域マネジメント専攻】

和歌山大学は、学部から博士課程までを通じた観光教育のプログラムをもつ我が国唯一の国立大学です。令和5年度は、観光学研究科に、新時代の観光地域マネジメントを先導できる高度専門職業人「観光地域共創人材」を養成する観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)を開設しました。

これにより、学問として観光学を主導する人材を博士課程で、実社会の中で日本や地域の観光をリードする人材を専門職大学院で養成することができるようになり、我が国が観光立国として成長を遂げていくうえで和歌山大学が果たすべき役割はますます大きくなっています。



【システム工学部】

システム工学部では、工学の専門領域を「メジャー」として分類し、学生は、高度化・専門化する領域に総合的にアプローチできるよう、その中から2つのメジャーを選んで学ぶダブルメジャー制度を採っていますが、情報関連技術の急速な進展に伴う社会構造の革新に対応するべく、それまでの10メジャーを3領域8メジャーに再編しました。さらに、成績優秀者を対象とした6年制を設け、博士前期課程の入学試験免除や希望研究室への優先配属、大学院特進プログラムの履修による高度教育の早期受講など、学部4年間と博士前期課程2年間をシームレスに学修し、より高度な専門性を身に付け他分野理解を深化させることができるようになりました。



◆ 学生教育に関する諸指標

国立大学の使命は、教育と研究を通じて、国及び地方の教育、産業あるいは学術を支える人材を育成するとともに、社会に還元することです。和歌山大学は、令和5年4月に社会インフォマティクス学環を設置し、教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部と合わせた4学部1学環で、地方の国立大学として、実社会に近い領域での教育・研究を展開し、学生の教育に力を入れています。

■ 学生一人当たりの教育に要する経費

64 万円

損益計算書の教育経費と教育研究支援経費や人件費の教育関係相当分を合計した教育関係経費は約29億円で、学生一人当たり年間64万円になります。授業料535,800円に対し、頂いた額以上の経費を教育に費やしています。

■ 授業料の免除

237 百万円

和歌山大学は、国から措置される授業料等減免費交付金を財源とする授業料免除に加え、家計急変学生に対する免除など大学独自の授業料免除制度を実施しています。令和5年度は、合計237百万円の授業料免除を行いました。

■ 専任教員一人当たりの学部（学環含む）学生数

20.1 人

令和5年5月1日現在の教育学部、経済学部、システム工学部、観光学部、社会インフォマティクス学環の学生数3,939人に対し、各学部の専任教員（大学院教育学研究科、観光学研究科専門職課程所属教員を含む。）は196人で、専任教員1人あたりの学生数は、20.1人となります。

◆ 和歌山大学基金による学生支援



令和5年度は、和歌山大学基金に267件約6千万円の寄附をいただき、学生の課外活動や災害ボランティア教育への支援を実施することができました。

特に、和歌山大学生の海外留学及び和歌山大学に留学する外国人留学生への支援など国際交流活動に役立ててほしいと多額の寄附をいただき、当該寄附を原資に「塚本治雄国際交流基金」を設置しました。この基金を活用し、今後も大学をあげて国際交流の充実と発展に取り組んでまいります。

学生からの感謝の声

他国で初めて生活を始め、心配も多く金銭的な困難がありましたが、この度はご支援いただきまして誠にありがとうございました。支援していただいた奨学金は、教科書の購入、サークル活動費などに使いました。これから和歌山大学で4年間様々な経験と活動をしながら成長する人になるように頑張りたいと思います。

令和5年度財務概要

令和5年度は2億円の総利益を計上いたしました。前年度の44億円から大きく減少しましたが、令和4年度決算には、国立大学法人会計基準の改訂に伴う会計処理上の臨時利益が含まれていたことによるものです。実質的な利益の減少はおよそ84百万円で、主に東1号館改修完了による教育経費の減少や人事院勧告準拠の給与見直しによる人件費の増加などに起因しています。

◆貸借対照表

(単位：百万円)

		令和4年度	令和5年度	対前年度			令和4年度	令和5年度	対前年度	
資産の部	固定資産	26,292	26,467	175	負債の部	固定負債	195	394	199	
	有形固定資産	26,176	26,360	184		資産見返負債	-	-	-	
	土地	12,502	12,502	0		長期繰延補助金等	151	123	△28	
	建物	9,570	9,479	△91		長期未払金	38	264	227	
	構築物	623	592	△31		その他	7	7	0	
	機械装置	152	129	△23		流動負債	1,921	1,872	△49	
	工具器具備品	528	807	279		運営費交付金債務	92	94	2	
	図書	2,725	2,735	10		寄附金債務	378	412	34	
	その他	75	115	40		未払金	1,273	1,212	△61	
	無形固定資産	116	107	△9		その他	178	154	△24	
	投資その他の資産	0	0	0		負債の部合計	2,116	2,266	150	
	流動資産	2,314	2,348	34		純資産の部	資本金	27,009	27,009	0
	現金及び預金	2,232	2,251	19		政府出資金	27,009	27,009	0	
その他	82	97	15	資本剰余金	△5,270	△5,408	△138			
資産の部合計	28,606	28,815	210	利益剰余金	4,751	4,948	197			
				純資産の部合計	26,490	26,549	59			
				負債・純資産の部合計	28,606	28,815	210			

◆損益計算書

(単位：百万円)

		令和4年度	令和5年度	対前年度			令和4年度	令和5年度	対前年度
経常費用	7,048	7,072	25	経常収益	7,298	7,277	△21		
業務費	6,681	6,674	△7	運営費交付金収益	3,770	3,910	139		
教育経費	1,136	1,046	△90	授業料収益	2,312	2,316	4		
研究経費	374	377	2	入学科収益	337	333	△4		
教育研究支援経費	222	227	5	検定料収益	83	77	△6		
受託研究費・共同研究費・受託事業費	108	93	△16	受託研究収益・共同研究収益・受託事業収益	109	95	△13		
役員人件費	162	105	△57	寄附金収益	175	107	△68		
教員人件費	3,428	3,472	44	施設費収益	136	61	△75		
職員人件費	1,251	1,355	104	補助金収益	269	262	△7		
一般管理費	358	396	38	雑益	103	110	7		
その他	8	2	△6	その他	5	7	2		
臨時損失**	13	23	10	臨時利益* **	4,115	16	△4,099		
当期総利益	4,439	199	△4,241	前中期目標期間繰越積立金取崩額	-	1	1		

* 令和4年度決算には、国立大学法人会計基準改訂により生じた会計処理上の臨時損失が含まれています。

** 臨時利益及び臨時損失には、令和4年度に実施した東1号館工事に係る過年度誤謬修正が含まれていますが、臨時利益と臨時損失に同額を計上しているため損益には影響ありません。

◆決算報告書（決算ベース）

【収入】		【支出】			
区分	令和4年度	令和5年度	区分	令和4年度	令和5年度
運営費交付金	3,862	4,001	業務費	6,378	6,584
施設整備費補助金	784	454	教育研究経費	6,378	6,584
補助金等収入	301	234	施設整備費	808	454
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	24	0	補助金等	78	22
自己収入	2,639	2,547	産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	282	189
授業料、入学金及び検定料収入	2,435	2,461	大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	70	-
雑収入	205	86			
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	366	313			
前中期目標期間繰越積立金取崩	97	1			
計	8,075	7,550	計	7,616	7,248
			【収入】 - 【支出】	459	302

※ 百万円未満四捨五入。端数処理の関係で合計額が一致しないことがあります。



国立大学法人
和歌山大学

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 番地
TEL (073)457-7035 FAX (073)457-7030
URL <https://www.wakayama-u.ac.jp>
担当：財務課財務分析係

